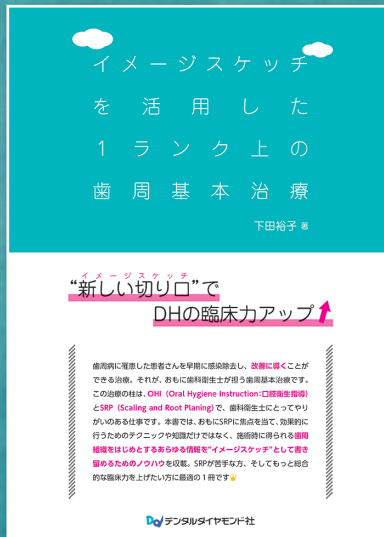


# イメージスケッチ を活用した 1ランク上の 歯周基本治療

【著】 下田裕子 (福岡県・水上歯科クリニック 歯科衛生士)



A4判・104頁・オールカラー  
本体5,000円+税

## イメージスケッチ “新しい切り口”でDHの臨床力アップ↑

歯周病に罹患した患者さんを早期に感染除去し、改善に導くことができる治療。それが、おもに歯科衛生士が担う歯周基本治療です。その柱は、OHI(Oral Hygiene Instruction:口腔衛生指導)とSRP(Scaling and Root Planing)で、歯科衛生士にとってやりがいのある仕事です。本書では、おもにSRPに焦点を当て、効果的に行うためのテクニックや知識だけではなく、施術時に得られる歯周組織をはじめとするあらゆる情報を“イメージスケッチ”として書き留めるためのノウハウを収載。SRPが苦手な方、そしてもっと総合的な臨床力を上げたい方に最適な1冊です。

▼詳しい情報はこちら



### CONTENTS

#### CHAPTER 1 臨床記録の収集と治療の準備

- 治療開始前の準備の大切さ
- 患者さんの情報収集からOHI まで
- 歯周治療に欠かせないプロービング
- プロービング検査が意味するもの

#### CHAPTER 2 SRP

- SRPの準備
- 効率のよいSRP① 超音波スケーラーの有効活用
- 効率のよいSRP② グレーシーキュレットの基礎知識
- 効率のよいキュレット操作

#### CHAPTER 3 イメージスケッチの描き方と活用

- イメージスケッチをはじめよう
- イメージスケッチの練習①②③
- イメージスケッチの活用法①②

#### CHAPTER 4 イメージスケッチの実践と確認、症例

- 読み取ったことを確認しよう

